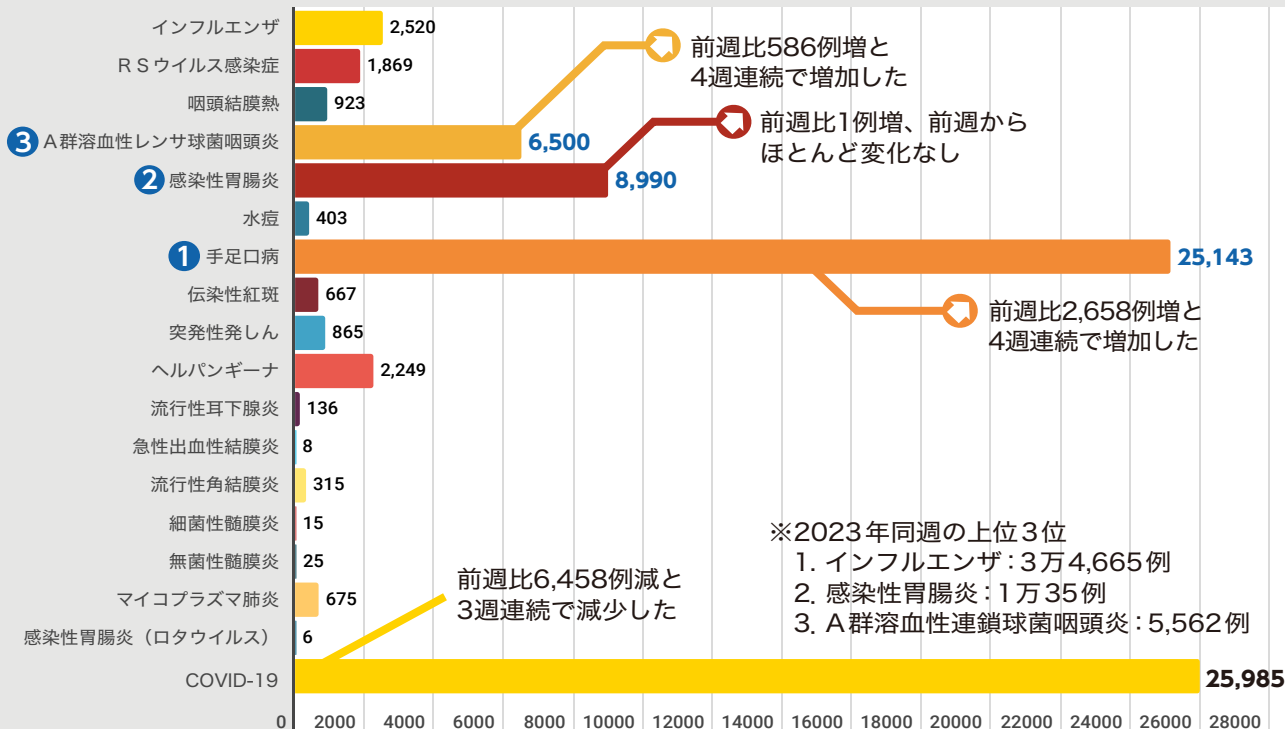




国立感染症研究所が発表する感染症発生動向調査週報「定点把握疾患(週報告)、累積報告数、定点当たり累積報告数、都道府県別」に基づいて、毎週の感染症報告動向をお届けする。

沖縄でインフル注意報レベル、手足口病増

丸数字は上位3位 ※COVID-19は除く



(国立感染症研究所のデータを基に編集部作成)

① 手足口病

報告数

1. 神奈川県: 2,421例
2. 東京都: 2,394例
3. 愛知県: 1,902例

定点当たりの報告数(8.03)

- | | | | |
|---------------|---------------|---------------|-----------------|
| 1. 富山県: 21.41 | 4. 島根県: 13.18 | 7. 静岡県: 11.37 | 10. 岩手県: 11.00 |
| 2. 宮城県: 15.27 | 5. 石川県: 12.66 | 8. 滋賀県: 11.28 | 11. 神奈川県: 10.81 |
| 3. 愛媛県: 15.08 | 6. 山口県: 11.42 | 9. 山形県: 11.14 | 12. 愛知県: 10.45 |

※その他、24都道府県が警報基準値(5.00)超え

② 感染性胃腸炎

報告数

1. 東京都: 834例
2. 埼玉県: 607例
3. 大阪府: 602例

定点当たりの報告数(2.87)

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|----------------|
| 1. 大分県: 7.11 | 4. 宮城県: 4.81 | 7. 香川県: 4.14 | 10. 兵庫県: 4.02 |
| 2. 福井県: 6.32 | 5. 熊本県: 4.54 | 8. 群馬県: 4.06 | 11. 鳥取県: 3.95 |
| 3. 石川県: 5.14 | 6. 愛媛県: 4.49 | 9. 千葉県: 4.03 | 12. 鹿児島県: 3.94 |

③ A群溶血性連鎖球菌咽頭炎

報告数

1. 福岡県: 513例
2. 東京都: 463例
3. 大阪府: 393例

定点当たりの報告数(2.08)

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 1. 鳥取県: 6.05 | 4. 宮城県: 3.56 | 7. 熊本県: 3.16 | 10. 富山県: 2.79 |
| 2. 茨城県: 4.95 | 5. 愛媛県: 3.49 | 8. 長崎県: 3.16 | 11. 新潟県: 2.75 |
| 3. 福岡県: 4.28 | 6. 山形県: 3.36 | 9. 千葉県: 2.86 | 12. 大分県: 2.75 |

今週の感染症動向

手足口病は前週から2,658例増加し、4週連続で増加。定点当たりの報告数が警報レベル(5.00)にある地域は、前週の33都道府県から36都道府県に拡大した。

感染性胃腸炎は、前週からほとんど変化がなかった。

A群溶血性連鎖球菌咽頭炎は4週連続で増加した。

COVID-19は大幅に減少したものの、東北地方での流行が続いている。

インフルエンザの定点当たりの報告数は、沖縄県で16.52。2週連続で注意報レベル(10.00)を超えており、今後の推移に警戒が必要である。